

[トッケン便り] リニューアル特別号

TOKKEN NEWS

2019 JAN No. 63

<https://tokken.net>

いつも見慣れた「トッケン便り」の紙面がガラッと変わって驚かれた方もいるかと思います。2019年より気持ちも新たに、そして紙面も新たにリニューアルしました。これまで「トッケンの今をお便りします」というスローガンのもと、発行を62号まで重ねてまいりました。これからは、よりディープに、トッケンの「いま」を発信していきますので、引き続きどうぞよろしくお願いいたします！

2019年 新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

平成と呼ばれる最後の年となり、5月には新元号が発表され、10月には消費税10%にアップと、今年は大きく日本の体制が変わろうとしています。

どんなに時代が変わろうと、トッケンが果たすべき役割、それはすべての子どもたちが等しく、楽しく、心からワクワクする様な遊具を開発することだと考えています。

子どもの成長にあわせた「体を作る基本的な36の動き」を基に、楽しく遊びながら、体力、知力、想像力を育てる遊具とは？どこまでも探求して参ります。

明るい未来を担う子どもたちの成長に寄り添うことのできる幸せに感謝しつつ、今年も頑張って参ります。

子どもからお年寄りまで、笑顔の連鎖が生まれますように。今年もよろしくお願い申し上げます。

株式会社トッケン
代表取締役 森正子



撮影：2018年9月

新春スペシャル

interview

各部の責任者に、前期の総括と今期の目標を聞いてみました。

【質問】 ① 前期はどんな1年でしたか？ ② 特に印象的だったことはありますか？ ③ 今年の目標を教えてください ④ トッケンのお客様へ一言



営業部
後藤 雅人

サービスの向上を念頭に、
常にお客様の立場に立って対応いたします。

①新たなチャレンジとして、保育市場以外への出展に力を入れた1年でした。多分野の業種が集まった「江戸TOKYO展」や「多摩市の親子イベント」、「特別支援校主催の展示会」などに出展しましたが、「玉あて名人」を筆頭に、保育関係者以外にも商品の面白さや独自性を評価いただけたのが印象的でした。

新しい市場のユーザー様の声は、自分たちでも気付かなかつた「商品の新たな魅力」を知るきっかけとなりました。それを既存のお客様にお伝えすると「なるほど！」と言っていたら多くとも多かったので、今後の商品提案や営業トークに間違いなく生かされていくと感じています。そういう意味でも、昨年は新市場のユーザー様にトッケン製品をお披露目し、新たな目標での評価をいただくことで、チャレンジの準備段階としての1年を過ごせたのかなあと思います。

②個人的には、「トッケン便り」が60号を迎えたということが嬉しかったです。2013年にゼロからスタートした「トッケン便り」ですが、最近ではお客様から「楽しみにしてるよ」というお声をいただくこともあり嬉しい限りです。ここまで続けてこれたのも、原稿や写真をきっちり提出してくれる社員みんなのおかげだなあと実感しています。僕はこのトッケンの「真面目さ」が好きです。この「真面目さ」が読者の皆様にも伝わるよう、あまり盛った脚色はせずに「素直に伝える」姿勢を続けていこうと思います。目指すは100号です！

③デジタルの営業ツールの活用に力を入れていきたいです。商品紹介動画は昨年から活用していて、営業や展示会での会話のきっかけとなったり、お客様の理解が深められたりといった効果を感じました。アナログだけでなく、デジタル情報をうまく組み合わせていくことで商品の良さを伝えなければと思っています。

私事ですが、昨年還暦を迎えたということもあり、普段なかなか意識することが少ない健康面にも気をつけていきたいです。週末限定ですがウォーキングを始めて、毎回1時間くらい歩いています！

④お客様からのお叱りやお褒めの言葉を流すことなく、良いこと、改善すべきこと、それぞれしっかりと対応しながら、サービス向上を常に頭に入れて営業をしてまいります。小さなことでもお客様の立場に立って対応させていただきますので、今年もよろしくお願ひいたします。



安全管理部
小田部 裕行

常に緊張感を持って、安心安全への意識を維持しながら点検を行ってまいります。

①売上目標を達成できたということが一番ですね。もちろん僕一人の力ではなくて、安全管理部のスタッフみんなの力で達成ができたと思っています。みんなにはとても感謝しています。

②一番は天候です。夏の暑さと秋の天候不順。雨でも作業できないことはないのですが、作業中に雨が降ってくると見立てが変わってきちゃうことがあります。例えば、錆が見えづらくなったり、木製遊具の腐食などが発見しづらくなる、手が滑ってしまって細部まで確認できない、といった事があります。そんなときは無理をせず作業日程を組み直すなどしています。

嬉しかったことで言うと、点検中に子どもたちが寄ってきて「何やってるの？」って聞くんですね。「みんなが安全に遊べるように点検してるんだよ」と言いつつもありがとうございます！って言ってくれる子がいたんです。それが僕の中では結構印象に残っていて。こんなふうに思ってくれる子どもが一人でもいると思うと、やりがいのある仕事をやってるんだなあ、ってしみじみ嬉しく思いましたね。

あとは、最近娘が口を聞いてくれるようになりました（笑）。ちょっと前までは父親をうつとおしいと思う時期だったので、家族旅行をきっかけに変わりましたね。普段なかなかコミュニケーションがとれなくてすれ違ったんですが、旅行だと一日一緒にいるから話さざる得なかったのかな。まあ家内が何かしらアドバイスしてくれた可能性は高いですが（笑）。

③やっぱり売上達成という目標があります。そして、事故をひとつでも減らすための「安心安全」という意識改革はこれからもしていかたいと思っています。こういった作業はどうしても慣れでやってしまいがちなので、常に緊張感を持って、安全への意識を維持していく。そして、遊ぶ人が楽しく安心して遊べるように点検作業を行っていきたいと思います。

④遊具での遊びはとても楽しいものなので冒険心がかけられ、ときには無茶な使い方をしてしまいたくなることもあります。でも遊具が壊れてしまうだけではなく、事故につながる恐れもあるので、適切な遊び方で楽しんでもらいたいと思います。

あと、公園で見かけたら声をかけてもらえると、おじさんはとても嬉しいです（笑）。



生産部
清水 啓太

お客様に手間をとらせないよう、きちんと丁寧に商品をお届けします。

①塗装部門が安定してきたと感じています。塗装技術もあがっていますし、以前と比べて生産スピードがとても早くなりました。いまは2人体制なのですが、生産計画に余裕が生まれるくらい生産力があがっています。2年前まで塗装設備がなかったので塗装は100%外注だったのですが、いまは取扱商品の8割ほど内製化できています。そこから考えるとプラスしかないですね。残りの2割はメッキ物だったり、窯に入らない大型遊具や重量のあるもの。そのあたりは外注しています。

4月から商品部門に新卒が一名入社の予定です。この仕事は組立作業などを担当する作業環境が過酷（夏の暑さと冬の寒さ）だったり、取り扱う製品が鉄などで重いものを持たないといけない、といった大変さがあります。慣れるまでは色々と大変だと思いますが、サポートしながら一緒に頑張っていきたいと思います。

②内覧会に来ていただいたお客様から、「トッケンの梱包はとても丁寧ですね」と言っていただいたと聞きました。そういう評価をされているということを初めて知ったんですけど、すごく嬉しかったですね。実は何年か前に「梱包が過剰すぎる」という意見がありました。それからは、商品に傷がついたりといった影響が出ない程度に梱包を薄くしたり、試行錯誤を繰り返しながら作業をしています。

プライベートなことで言うと、去年から会社の仲間とスカッシュをはじめまして。月イチくらいで週末に時間

位やっています。それまでほとんど運動はしていなかったのですが、体を動かすのは好きなのでとても楽しいですね。

生活にメリハリがつきますし、これからも継続的にやっていきたいと思っています。

③内製での生産力をあげていこうと思っています。まずは鉄鋼部門のスタッフを増員し、工数的に作りやすい製品を増やしていきたいと考えています。既存商品に関しては、積極的に設計変更を提案していきたいですね。あとは作業場の整理整頓。不要物を廃棄して場所（スペース）を確保する。昨年末から後藤部長と廃棄物のリストアップを始めているので、この作業をどんどん進めています。

④生産部を任せている清水です。今年も変わらず、お客様に手間を取らせないよう安全で丁寧に、きちんと商品をお届けできればと思っています。



企画開発部
森 行正

トッケンに関わるすべての方に喜んでもらえる、楽しい商品や企画を提案してまいります。

①2017年11月からトッケンで本格的に活動をスタートしたのですが、会社に慣れるまでの数ヶ月は手探り状態でした。少し慣れたあたりで、「いまのトッケンに必要なことは何か？」を自分なりに考え、全体会議で提案し実行してきました。テーマは「発信」です。とてもクローズドな業界だと思ったので、まずは自分たちのことを発信して、トッケンという会社が何をやっているのかを外部にどんどんアピールしていこうと思いました。それにより、これまで繋がりのなかった人や企業と接点ができてきました。たとえばアーティストさんと一緒に商品開発を行ったり、新しいユーザーとの出会いがあったり。さっそく、いくつかの効果がはじめています。

②やっぱり「キッズデザイン賞」の受賞ですね。デザイン賞に応募したい、ということを会社に提案したときは、「デザイン賞に応募する？トッケンが？」という感じだったのではないかと思います（笑）。

今回受賞した「子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン部門」というのは、子ども達の周りにある「あぶない」をいかにデザインで解決するか、といったモノやコトに送られる賞です。まさにトッケンがこれまでつくってきたプロダクトそのものです。今回はあまり時間がなかったので、既存の商品を再定義し、デザインを見直して応募しました。

受賞することで、トッケンのものづくりが認められたということですから、すごく嬉しかったですね。そこからトッケンの「ものづくり」をもっとアピールしていこうと考えました。会社案内や内覧会でも「ものづくり」の企画を考えています。

③今年はいろんなかたちで、さらに「発信」していきます。企画開発部として商品開発はもちろんですが、作るだけではなく「どうやって伝えるか？」という「伝え方」にアイデアを使っていきます。どんな良い商品でもただ売るだけではダメだと思っています。

そして新商品の開発。前期と同様、10製品くらいは商品化できるよう取り組んでいきたいです。

④ユーザー や取引先の皆様の他、トッケンの商品に関わっていただいているすべての方々に喜んでもらえる、楽しい商品や企画を提案していきたいと思います。

トッケンの
2018年を
総括します

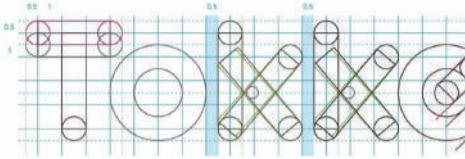
Topics 2018

2018年のトッケンは、「発信する」をテーマに、これまでとは違った新しい試みを行ってまいりました。具体的にどんなことをしてきたのか？その活動内容を、社内のちょっとしたトピックスとともに振り返ってみたいと思います。



トッケンロゴ リニューアル
2017.12

Tokken® → Tokken® → Tokken®



以前のロゴのイメージは保ちつつ、お客様にきちんとロゴのカタチや色の理由を説明できるように、細部を微調整。配置や太さなど要素の一つひとつに理由づけをしながら調整していきました。コーポレートカラーも金赤と言われる真っ赤な赤から、トッケンの遊具に使用する少しだけ青みの入った赤色へ。トッケンのものづくりのこだわりをロゴからも感じ取ってください！



企業ロゴのチューニング。その思考と手順
<https://note.mu/moriyukimasa/n/n03c952fd77f1>



福祉機器展に参加
2018.01

神奈川県立鎌倉養護学校様で開催された「福祉機器展」に出演しました。会場が体育館ということもあり、多くの子どもたちがトッケンの商品で遊んでくれました。普段携わっている商品が実際に遊ばれている場面を見て一同感動...。中には涙を流すスタッフも。先生や保護者の方から貴重な現場のご意見をたくさんいただいたので、今後の改良・開発に活かしたいと思います。



テクニカルショー
ヨコハマ 2018 出展
2018.02.07 - 02.09



パシフィコ横浜で開催された神奈川県最大級の工業技術・製品の見本市「テクニカルショーヨコハマ 2018」に出演しました。トッケンは「粉体塗装技術」を中心にご案内。毎日1万人以上の来場者の中、普段外に出ることのない塗装技術者や企画開発スタッフも参加して、一生懸命お客様対応。普段接することのない業種のものづくりを見ることができて、とてもいい勉強になりました。



プレイタイム東京 2018-2019
秋冬コレクション展示参加
2018.02.20 - 02.22



こどもとマタニティのための合同展示「プレイタイム東京 2018-2019 秋冬コレクション」では、こども×グッドデザインを発信するメディア P_TREE さんとコラボしました



YouTube トッケンチャンネル

キッズスペースで展示参加。「遊びながら成長できる新しい子供部屋」というテーマのもと、トッケン遊具が大活躍！展示に向けて新たに作った「お絵かきハウス」や「キッズテーブル」も好評で、楽しそうに遊ぶ子どもたちからエネルギーをもらいました！



第6回
港北オープンファクトリー開催
2018.03.11



普段見ることができない港北区の魅力的な工場を巡り、もののづくりやまちの魅力を発見する港北区主催のイベント企画。トッケンはスチールワークの見学や塗装体験など、楽しい工場ツアーをご用意。たくさんの方に参加いただき、帰りには嬉しいメッセージも寄せいただきました！また遊びにきてくださいね♪



社内会議室のリニューアル
2018.04

新年度のタイミングで社内の会議室をリニューアル。4月は黒いテーブルと椅子を、白いテーブルとカラフルな椅子に交換し、明るい雰囲気になりました。この後も会社紹介パネルやコードハンガーが設置され、充実した会議室になりました！より良くなった会議室にお取引様をご案内できるのが嬉しいです。



ステッピータイヤ発売
2018.06



踏むと音がなる楽しいタイヤ、「ステッピータイヤ」が新発売！タイヤの上でステップ（ジャンプ）するとピーッと楽しい音がなります。タイヤをコロコロ動かして、大きな積み木のように重ねたり並べたりすることも。発売前のモニタリングでは子ども同士で相談しながらタイヤを並べ替える姿も見られました。



トッケンチャンネル開設
2018.08



Youtubeにトッケンチャンネルを開設しました。現在は「ステッピータイヤ」と「玉あて名人」を公開中！実際に遊具で遊んでいる様子や、遊具の特徴が伝わるように動画を作りました。トッケン遊具のオリジナリティや楽しさがたくさんの人々に届けばいいなと思います！



YouTube トッケンチャンネル



「おもめのベンチ」が
キッズデザイン賞受賞
2018.08



キッズデザイン賞「子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン部門」での受賞です！軽さをウリにしがちな子ども用ベンチを、あえて「おもめ」にすることで安定感を高めたこと、座り心地と使いやすさにも配慮したデザインが評価されました。デザインはもちろんのこと、鉄鋼、塗装、組み立てなどすべて内製で作っている100%トッケン製の商品。受賞の知らせにみんな大喜び！トッケンの商品が認められた嬉しい日でした♪



江戸 TOKYO 展出展
2018.10.04



東京国際フォーラムで開催された「江戸・TOKYO 技とテクノの融合展 2018」に実演ブースで出演しました。人気商品に加えて「おもめのベンチ」も初お披露目！



木育イベントへの協賛と
キッズスペースの提供
2018.10.20



「東京の森林に愛を！」という趣旨の木育イベント「LOVE! TOKYO FOREST」へのイベント協賛と、会場内キッズスペースの提供を行いました。



内覧会開催
2018.11



トッケン本社にて内覧会を開催。来年に向けての新製品や取り組み、トッケンのものづくり現場をご案内させていただきました。皆様に頂いた貴重なご意見を生かし、より良い製品作りに努めていきたいと思います。お越し頂いた皆様、本当にありがとうございました！



多摩ニュータウンのイベントに
遊具の提供
2018.11.10



多摩市のお子様たちにたっぷり遊んでもらいました。



トッケンの
「モノづくり」を
フィーチャーした
会社案内



多摩八角堂クリスマスパーティー
遊具スペースの提供
2018.12.23



多摩八角堂のクリスマスパーティーに遊具スペースを提供しました。トッケン遊具は順番待ちができるほどの大人気で、パーティーをさらに盛り上げました♪



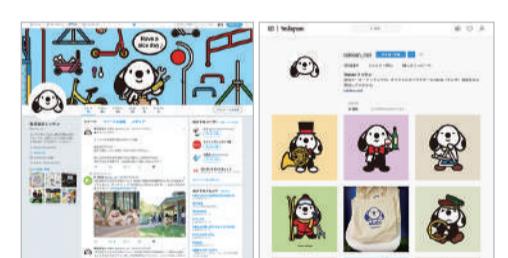
ケンタグッズの製作
2018.02 ~



2018年は戌年、ということで、例年より多くのグッズを製作しました。カレンダー、クリアファイル、トートバッグ、ステッカー、ビスコのケンタバージョンなども作ってみました。



SNS の開設
2018.02 ~



Twitterではおもに展示会の出演情報、イベント準備の様子などトッケンの今をつぶやいています。Instagramでは、ケンタのイラストメインで発信しています。



ツイッターアカウント
https://twitter.com/tokken_twi



インスタグラムアカウント
https://www.instagram.com/tokken_net

【編集後記】昨年で還暦を迎ましたが、まだまだ頑張ります！今年はトッケン便りの内容も少しづつ進化していきますので乞うご期待を!!(後藤) / リニューアルにあたってトッケン便りを1号から見返していたら、若い後藤さんを発見！62号分の歴史をひしひしと感じました。2019年はトッケンの「今」を新たな切り口でお伝えできればと思います！(藤森)